腹栄中学校通信　　平成 27 年11月13日

教育目標
笑顔追求（腹栄中大好き）、
日々の小さな努力で、ｽｸｰﾙﾌﾟﾗｲﾄﾞの育成

文責　福島英士郎

１　３年生はいよいよ進路選択の時期となりました。

３年生は１２月の半ば過ぎから三者面談があります。進学や就職についての大事な話し合いとなります。事前に生徒と保護者の方で十分な話し合いをして三者面談に臨まれることをお願いします。１０月末の進路希望状況をお知らせします。

進学先	人　数	進学先	人　数	進学先	人　数
玉名高校	7	熊本商業高校	1	明光学園	1
玉名工業高校	１２	有明高校	8	鎮西高校	1
北稜高校	7	専大玉名高校	4	熊本国府	1
岱志高校	5	玉名女子高校	3	文徳高校	3
済々黌高校	1	大牟田高校	3	秀岳館高校	1
第一高校	1	誠修高校	5	有明高等専門学校	1

２　２年２組が玉名荒尾合唱ｺﾝｸｰﾙ 11/12（木）に参加し、素晴らしい歌声を披露

玉名荒尾の中学校１６校が参加し荒尾文化ｾﾝﾀｰで合唱ｺﾝｸｰﾙがありました。本校の２年２組はﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ２番目に「COSMOS」「島唄」を合唱しました。生徒達の一生懸命に歌う姿やその歌声の素晴らしさに、うれしくて胸が熱くなりました。

参観された方々から「腹栄中、よかったよ」「２年生でしょう。すごいね」と言ったお褒めの言葉をたくさん頂きました。

講評　岱明中学校長より　（COSMOS）本日唯一の２年生の合唱でしたが３年生にひけをとらない素晴らしい合唱でした。「ひ～かり～」のバスは難しいのですが、正確な音程で歌えていました。いきいきとしたエネルギーを感じる合唱でした。（島唄）各ﾊﾟｰﾄにとてもよく口が開いている人がいました。その子の歌声が、周りの人にとてもよい影響を与えていました。曲のサビに続く部分のｸﾚｯｼｪﾝﾄﾞの表現がとてもよく工夫されていました。終わりのだんだん速くなるところも全員で統一できていてとても効果的でした。

夏休み以降、生徒達が一生懸命練習する姿がとても嬉しかったです。玉名荒尾合唱ｺﾝｸｰﾙに腹栄中代表で出場することを目標に練習を重ねてきました。本番では他校に負けないくらい素晴らしい合唱を披露してくれました。子ども達の表情は達成感で一杯でした。とてもよい笑顔でした。「努力は人を裏切らない」ことを実感できたと思います。これからも何事にも一生懸命頑張り、協力しあうクラスになって欲しいです。　　２年２組担任　徳永　貴子先生

〇今回の音楽会に出場できてよかったです。他の中学校はとても上手でしたけど、私達も負けていないと思いました。今までたくさん練習してきて練習の成果が出せたと思います。また来年も行きたいです。　宮島彩乃ｻﾝ
〇たくさん練習した成果が出せました。歌う前はとても緊張しました。でも歌っているときは、緊張せずに歌うことができました。　髙嶋麻未ｻﾝ
〇僕は音楽会に出れてとても嬉しかったです。最初は緊張して、ちゃんと歌えるかとても心配でしたが無事に歌うことができました。来年も出場できたらいいなと思いました。　原楓舞季君
〇他校の合唱を聞いて「上手だな～」と思いました。来年は僕たちが玉名荒尾をリードしていきたいと思いました。　大塚蓮斗君
〇今日の音楽会でとても良い合唱ができたと思います。他校はとても声がきれいで、「さすが」と思いました。来年も頑張ろうと思います。　田口彩菜ｻﾝ
〇他校の合唱は「うまいな～」と思いました。自分たちも一生懸命練習していました。今までで一番いい合唱ができてよかったです。このｸﾗｽでよかったです。　釘﨑真紗樹君
〇練習の時は。「少しめんどくさいな」と思う時もありました。でも、「今までの練習は、このステージに立つためだったんだ」と思ったら、なんとも言えない嬉しい気持ちになりました。「このクラスでよかったな」と思いました。　城野萌香ｻﾝ
〇自分たちの歌もきれいだったと思います。しかし、他校の「COSMOS」はさび前が小さくなった後、とても大きくなっていて「上手だな」と思いました。来年もまた行きたいです。　松野柊平君

３　ひのくにピカピカ運動（H27.10/15 ～ H28.2.29）で交通事故防止

夕暮れが早くなり生徒達が部活動で下校する時は暗くなってきました。学校でも自転車のライトの早めの点灯や反射材の着用、交通ルールの厳守等を行っています。保護者の皆様からの声かけ等もよろしくお願いします。

４　部活動報告

9/26　長洲町協会長杯のﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会がありました。新ﾁｰﾑになって初めての大会でした。初戦の岱明中に負けてしまいましたが、荒尾海陽中と玉陵中に勝ち、Aﾄｰﾅﾒﾝﾄに入ることができました。結果は３位でした。これからは冬にある新人戦に向けて、もっとよい結果がでるよう頑張ります。応援よろしくお願いします。
ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ部主将　日吉純玲ｻﾝ